

◆ 目 次 ◆

第14回国際文化スタディ開催報告	・・・1	学校支援協力活動の報告	・・・3
会長コラム「次世代に繋ぐ努力を」	・・・1	U-スマイリー活動報告	・・・3
「文化遺産めぐり 渋沢栄一ほか」	・・・2	活動記事、会員紹介	・・・4
「全国大会、関東プロ大会」報告	・・・2	お知らせ	・・・4

第14回 国際文化スタディ 帰国大使が語るモルディブ共和国

～地球規模に於ける環境変化への警鐘～

講師 柳井 啓子氏

駐モルディブ共和国（前）日本国特命全権大使
現豪州クィーンズランド州政府駐日事務所 特別顧問

2024年9月28日（土） 蓮田市総合文化会館



季節外れの暑さが続く中、モルディブ共和国日本国特命全権大使を2年前まで勤められた柳井啓子さんをお迎えしました。モルディブの現状並びに諸課題、国際関係における立ち位置などについて綿密なデータを引用しご自身の経験を踏まえてのお話は説得力があり、出席者の感動を呼びました。

モルディブ人口は約55万人、そのうち外国の人は13万人（7万人はバングラディッシュ人）で1192の島々からなり、首都はマレである。言語はディベヒ語・在留邦人は93人、年間に訪れる日本人は8000人、日本企業は14社、島ごとに役割が特化しています。観光の島・空港の島・ゴミの島・囚人の島など・・・イスラムの国で1965年7月26日に主権国家として独立し国連に加盟しました。環境面で、海面上昇並びに島嶼国故に、抱えている諸問題（化石燃料への依存、気候変動等の自然災害や廃棄物処理等）への取り組みが急務となっています。更には地政学的に東西南北航路の要衝がゆえに、大型インフラは中国が行い、日本は小学校の建設など草の根活動的なもの、並び首都マレの護岸工事等を支援しているという現状をお話しされていました。

今まで、インド洋の真珠と云われるこの国は”観光の国”として誉が高く私たちに馴染んできましたが、地球規模に於ける環境の変化、国際情勢の変動等に翻弄される状況を知り驚きと危機感、「私達に何ができるか？」を考えさせられる奥深い、素晴らしい講話でありました。国際問題関係、海外を知りたいという熱心な参加者はそれぞれ思いを持たれたひと時であったのではないのでしょうか。

次世代に繋ぐ努力を

会長 田村 勝彦

謹賀新年

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。昨年、当協会は「U-Smileプロジェクト」（当協会呼称 U-スマイリー）を立ち上げ、「平和の希求」や「教育」を通じた地域文化の向上に加え、具体的な社会的使命として「こどもの居場所づくり」に取り組み始めました。活動には慣れない点もありましたが、箕面ユネスコ協会様などの経験を参考に努力を重ね、市民の皆様にも少しずつ認知されつつあります。また、8月には蓮田市と「包括連携協定」を締結し、同じ志を持つ団体や関心のある企業との連携が進むなど、良い環境が整いつつあります。

本年は、会員の皆様や関心をお持ちの方々が参加できる企画を考えながら、引き続き取り組んでまいります。

皆様のご支援を心よりお願い申し上げますとともに、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



第22回 文化遺産 めぐり

2024年12月7日(土)

渋沢栄一記念館
塙保己一記念館
道の駅はなぞの
バスツアー

1日のスケジュール

蓮田駅 塙保己一記念館(本庄市) 昼食 割烹 楓 渋沢栄一記念館(深谷市)
[旧渋沢邸中の家・記念館] 道の駅 はなぞの 蓮田駅

埼玉の北部にある郷土が生んだ偉人、近代経済の父 渋沢栄一、全盲の大学者 塙保己一を訪ねて41名の参加者がありました。出発時は山口市長の見送りがあり、現地では深谷地方ユネスコ協会の関口会長の案内によって、また小・中学生ボランティアガイドさんの説明とバスの見送りで心温まる研修旅行になりました。



小・中学生ボランティアガイドさんの説明



塙保己一記念館前で集合写真

参加者より

- ・来年も参加したい。
- ・楽しかった。改めて埼玉の生んだ2人を考え直しました。
- ・今度は友達を誘いたい。 他

第80回日本ユネスコ運動全国大会in新居浜 報告
持続可能な未来へ～SDGsの先進事例から学ぶ～
ESD学びの場から発信へ

2024年11月23日(土)

会場：リーガルロイヤルホテル新居浜
主催：(公社)日本ユネスコ協会連盟、
愛媛県ユネスコ連絡協議会
主管：新居浜ユネスコ協会

全国から340名、韓国から17名、当協会から3名が参加。

- * 記念講演は広瀬歴史記念館元名誉館長末岡氏による「別子銅山の環境対策から新居浜港CNPへ」
- * 実践発表は新居浜ユネスコ協会青年部が別子銅山の世界文化遺産登録を目指す活動を紹介
- * 各小学校の発表
 - ・新居浜市立多喜浜小学校「多喜浜塩田を未来に伝えよう」
 - ・新居浜市立惣開小学校「地域との協働的ESD活動」「アサギマダラ(蝶々)保護」の活動発表
 - ・新居浜市立船木中学校「ユネスコスクールを活かしたESDの実践」と「ニホンイシガメ」の保護運動について
 - ・新居浜市立高津小学校合唱部による全国大会出場の素晴らしい合唱披露
- * 閉会式は鈴木理事長より子どもたちの視点からの発表を讃え、運営準備への感謝の言葉、懇親会では参加者が和気藹々と交流した
- * 次年度の大会：2025年10月18日(土)
 - 主管 石川県ユネスコ協会(石川県金沢市)



関東ブロックユネスコ活動研究会in茨城 報告
進めよう「平和活動を目指して」
SDGsは自分ごとに、いざアクション!!

2024年10月12日(土) 会場：つくば国際大学
主催：茨城県ユネスコ連絡協議会

土浦市立土浦第2小学校合唱団の「平和の声」で開始。1都5県200名参加、当協会から5名参加。主催者・来賓挨拶後、基調講演が行われた。

* 基調講演：

講師：常磐大学学長 富田敬子氏

講演テーマ：

- 「持続可能な開発目標-残された6年の挑戦」
- ・紛争、貧困、気候変動の進行と企業の表面的な取り組み失速しているという問題点を指摘
 - ・SDGs・ESD教育を通じて次世代に持続可能な開発の価値を伝えることを提案

* 第3分科会報告：

- ・八千代ユネスコ協会：地域のパートナーシップを強化し、持続可能な街作りに挑戦
- ・埼玉県寄居地方ユネスコ協会：絵画展が地域密着型の活動として19年続いている

* 次年度の大会：2025年9月27日(土)

主催 埼玉県ユネスコ連絡協議会

主管 寄居地方ユネスコ協会

深谷地方ユネスコ協会



学校支援協力活動 報告

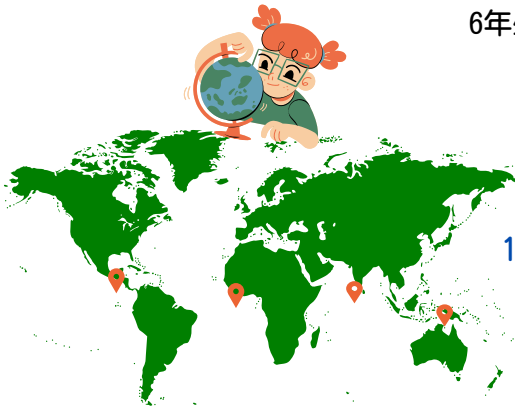
学校支援協力活動で JICA(国際協力機構)で活動された方々をおよびし、蓮田市内の学校で人権・キャリア教育のテーマの講演会を行いました。

10/16(水) 黒浜南小

南米ニカラグア赴任の経験から語る
「外国の問題点自分にできること」
講師 花田愛理事(当協会)



テレビ埼玉の取材がありました



11/12(火) 黒浜南小

「20年後の蓮田をプロデュース」
6年生の発表会へ見学参加

児童たちが地域の現状を踏まえ住みやすい街にしたいとアイディアを発表。大人も子どもも学びになる時間でした。

11/29(金) 黒浜西中

スリランカ赴任の経験から語る
「共生時代の社会参加」
講師 梶 恵一さん



10/24(木) 黒浜中

パプアニューギニア赴任の経験から
語る「異文化理解と国際協力」
講師 滝沢光太郎さん



10/22(火) 蓮田中央小・11/15(木) 蓮田中

ガーナ赴任の経験から「わたしたちの気持ち」が「豊か」を作るー自分に何ができるかではなく、自分はほしいか」
講師 湯野澤いづみさん



感想
かなえたい夢のためにあきらめずに努力を重ねた話が心に残りました。
中3生徒

理学療法士として活躍。なぜ医療現場に迷ったのか？ JICAに迷ったきっかけなどから経験を自分だけにとどめず広く参考にしてほしいとお話されました。

感想

今までボランティアにはあんまりかかわって来なかったけど、ちゃんとした人に出会って、それで私もいつか本格的なボランティアを始めようと思ったから、海外で経験した人の話を聞きたー！！
あとはやっぱり面白い人だなあーと
思いました！ 中3生徒

U-スイミー活動

うたやの森に出店しました

U-スイミー

2024年11月3日(日) 蓮田市商工会のお祭り「うたやの森」に子どもの居場所連携団体、「おたすけ子ども食堂」「じょうもんみんなの縁側」の皆さんと一緒に『蓮田の優しい仲間たち』として出店参加しました。看板は(株)ロータスサインさんが作って下さいました。U-スイミー学生ボランティアたちの手作り魚釣りや、連携団体さんの輪投げ、手作り芋づるリースワークショップなどを用意し、370人の方々が遊びに来てくれました。同時に居場所のお知らせPR活動も行い、「大切な活動だと思います。応援しています。」などと温かい言葉もいただきとても励みになりました。



たくさんの方々に支えていただいて力を合わせて活動しています

クリスマス会

2024. 12. 23

りあん利用の方向けの
クリスマス会



ハロウィンパーティー

2024. 10. 28

蓮田おはなしの会の方
による読み聞かせ

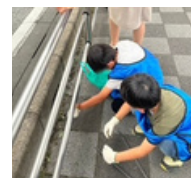


クリーン作戦

2024. 10. 16

2025. 1. 6

明治安田生命 蓮田営業所の皆様も参加



蓮田市食生活改善推進員有志の方
による昼食の提供

活動記録

- 蓮田・白岡地方ユネスコ協会事務局主催
- U-スマイ主催
- ご協力いただいた団体

2024. 9 ● 国際文化スタディ「モルディブ共和国」
講師 柳井啓子さん
● ときどきクッキング
「チョコバナナパウンドケーキ」作り
2024. 10 ● 蓮田駅西口クリーン作戦 # 1
● 明治安田生命蓮田営業所
● ハロウィーンパーティ
● 蓮田おはなしの会
2024. 11 ● 蓮田市商工会お祭り「うたやの森」
● 蓮田の優しい仲間たち
(おたすけ子ども食堂・じょうもんみんなの縁側他)
2024. 12 ● 文化遺産めぐり「渋沢栄一・塙保己一」
● 深谷地方ユネスコ協会・小学生ボランティア
● コラボ企画クリスマス会
● りあん
2025. 1 ● 蓮田駅西口クリーン作戦 # 2
● 蓮田市食生活改善推進員有志の皆様
- 2024年10月～11月 学校支援協力活動 (P. 3詳細記事参照)

お知らせ 様々なサポーターを募集しています

蓮田・白岡地方ユネスコ協会では、会員・ボランティアを募集しています。ユネスコや当協会の活動に興味がある方、SDGsに関心がある方、ぜひ一緒に活動しませんか？子どもたちや社会のために、体験を通して人とつながり、心が動く経験ができます。さらに、小中学校への支援協力活動としてキャリア教育の勉強会の紹介も行っています。

現在、会員は勉強会や研修旅行、U-スマイ活動などの参加ができます。活動詳細は下記のQRコードをご覧ください。また、書き損じはがきの収集活動や他の支援方法（活動支援募金）でもご協力いただける方は、どうぞお問い合わせください。

事務局 (070-2211-0329) 江原まで。

詳しくはこちら



▲ HP

<http://www.hasuda-shiraoka.jp.org>



▲ LINE



▲ Instagram



▲ U-スマイ登録フォーム

会議出席記録・ニュース

- ・埼玉県ユネスコ連絡協議会理事会
- ・第1回包括連携連絡会議（蓮田市政策調整課・蓮田・白岡地方ユネスコ協会）
- ・日本ユネスコ協会連盟評議員会
- ・蓮田市広報誌記事「にゃんたぷうとはなぞ！」取材を受け広報誌に記載（U-スマイ）
- ・テレビ埼玉「いまドキ！埼玉」で黒浜南小での講演会模様が放映 他

NEW Member Introduction

山口 香織

やまぐち かおり

蓮田市/さいたま市



結婚して実家を出るまで蓮田で過ごしました。江原事務局長とは小学校時代から仲良くさせていただいています。そんな彼女から、U-Smile(U-スマイ)事業の話を聞き、事業立ち上げのために奔走している姿を目の当たりにし、何か自分にできることはないかと考えるようになりました。また、学生のボランティアメンバー達の為にも何かしたいという気持ちが強くなり、今回賛助会員として入会させていただくことになりました。未来を担う子ども達のために、大好きな故郷・蓮田のために、地域を巻き込んだイノベーションを起こせたら嬉しいです。



牧野 聖佐美

まきの せさみ

さいたま市/さいたま市

中学からの友達のお母さんがU-スマイの活動をしていることを聞き、子どもの居場所作りに私も貢献したいと思い入会しました。最初は距離があった子ども達とも、遊びやクッキング等のイベントを経て徐々に会話がが増えて仲良くなれているように感じとても嬉しいです。先日のうたやの森フェスティバルでは、私たちは輪投げと魚釣りのブースとして参加しました。装飾等は子ども達が一生懸命作ってくれ、当日はたくさんの方々に楽しんで頂くことができました。私も来場した子ども達とたくさん関わることができ、改めてやりがいを感じたと共に、たくさんの方にこの活動を知って貰う事ができたと思うので、より子ども達にとって楽しく安心できる居場所にみんなで行っていきたくて思いました。

編集委員会

向山裕規・内山尚子・内山里々花

発行人 蓮田・白岡地方ユネスコ協会 会長 田村勝彦

電話 070-2211-0329

E-mail: hs.unesco2008@gmail.com